

令和5年度学校評価の概要書

大網白里市立瑞穂小学校

評価の高かった上位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	学年間の連絡を密にし、指導し合えた。	94.4%	1	学校は、学校だより、学年だより、学校要覧などを通して、教育方針や子供の様子をわかりやすく伝えている。	97.2%
2	教育相談機能を発揮し、児童理解に努めた。	93.3%	2	子供の成長を感じることができる。	93.5%
3	保護者との相互理解を図るために連絡や話し合いを行った。	93.3%	3	子供は、毎日元気に登校し、友達と仲良く、楽しく活動している。	92%
4	気になる児童や特別な支援が必要な児童への対応を積極的に行った。	93.3%	4	学校は、遊びやなわとびを奨励するとともに、体育の授業を通して体力・運動能力の向上に努めている。	91.1%
5	教師と児童、児童相互の好ましい人間関係の育成に努めた。	92.2%	5	学校は、地域や保護者と協力して、交通安全や地震対策・不審者対応などの安全教育の徹底に努めている。	86.5%

評価の低かった下位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	表現力を育成するための指導法や指導内容の工夫に努めた。	81.1%	1	子供は、教科書の音読や読書など、本に親しんでいる。	61.7%
2	研究教科・領域の成果を上げることができた。	81.1%	2	学校は、個に応じた支援に進んで取り組んでいる。	64.5%
3	日課表（週計画）どおりの授業ができた。	82.2%	3	P T A活動は、子供や保護者、地域の実態にあった活動になっている。	69.1%
4	各部会が組織的に研究を推進し、研修日を有効に活用している。	82.2%	4	学校は、地域との連携に努めている。	72%
5	学校経営方針に沿って効果的な学年・学級経営ができた。	82.2%	5	学校は、子供をよく理解し、悩みや相談にていねいに対応している。	73.4%

前年度より評価が上昇した上位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	地域に関かれ、地域が自慢できる学校づくりに努めた。	86.7%	1	教員は、コンピュータを活用し、学習等を効果的に行っている。	76.1%
2	各教科等の指導では、個に応じた指導を積極的にを行い、指導方法の改善を図った。	90%	2	学校は、いじめのない、安心して通える学校を目指し、努力している。	77.1%
3	学年間の連絡を密にし、指導し合えた。	94.4%	3	担任は、学習意欲を高めるための指導法や指導内容を工夫している。	75.3%
4	教育相談機能を発揮し、児童理解に努めた。	93.3%	4	学校は、子供をよく理解し、悩みや相談にていねいに対応している。	73.4%
5	少人数指導やT T指導を計画的に実施し、指導方法の改善を図った。	88.9%	5	子供は、学習内容を身につけている。	79.9%

関係者評価概要

教科等の授業や6年生を送る会の様子を参観し、生き生きとした子供の表情を見たり、子供に対する職員の良い眼差しを感じたりすることができた。学校が温かい雰囲気に含まれており、学校全体の一体感を感じる。一方、情報発信については高評価を得ているものの、保護者アンケートの結果があまり伸びていない。児童は確実に成長しているので、成果を保護者にしっかりとアピールする必要がある。

学校評価概要（本年度の評価と今後の改善点）

学年間及び地域と連携した指導、個に応じた指導の充実が図られた。表現力の育成については課題として捉え、改善を図っていく必要がある。関係者アンケートから、児童の人間関係を大切にされた指導とていねいな家庭連絡により、保護者の信頼をより一層得ながら教育活動を展開する必要がある。